

当社PMSに関する教育テキスト
「PMSの重要性、役割と責任、違反時に予想される結果2」
※PMS:個人情報保護マネジメントシステム
※Pマーク:プライバシーマーク
当社(株式会社同窓会事務局の代表は浅本寧枝です)
1. Pマークの要求

2018/10/1

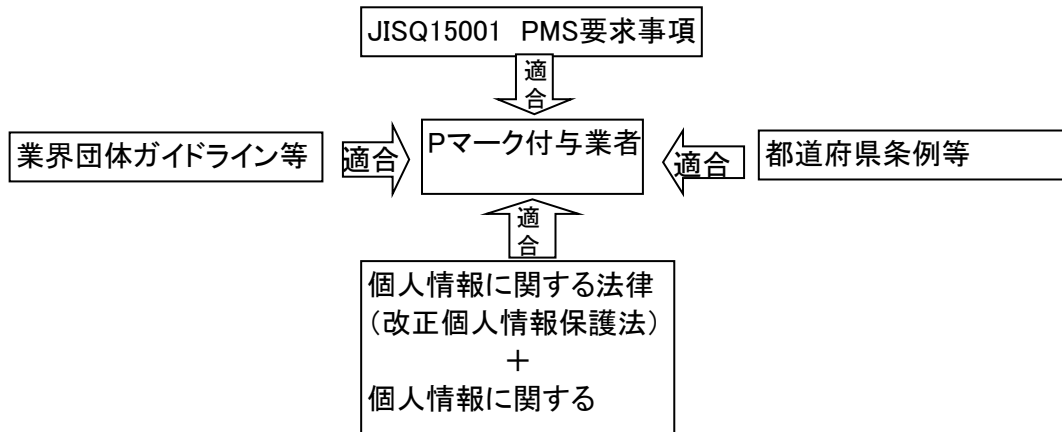


図1. Pマーク付与業者の位置づけ

上記のようにPマークは、改正個人情報保護法よりも厳しい基準です。Pマークが付与されていると言う事はより個人情報保護に対して配慮している証明となり、外部からは、より信頼してもらえるメリットがあります。

2. PMSの運用上の役割及び責任

PMSを運用するにあたり、それぞれの立場により役割と責任を果たす必要があります。

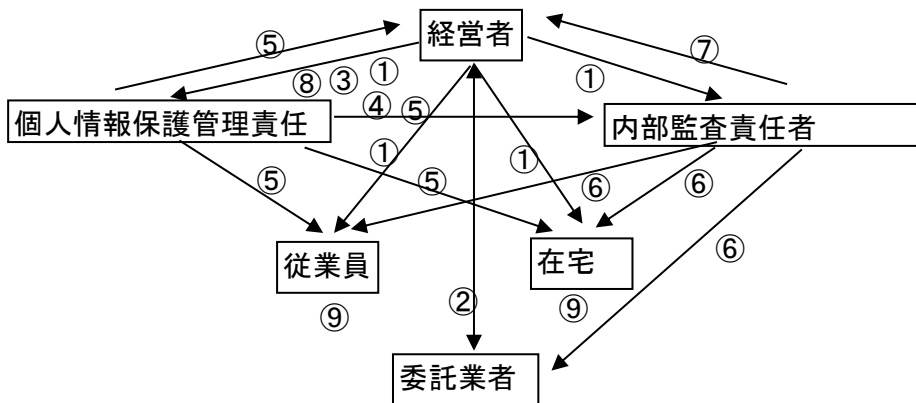


図2. PMS運用の相関図

- ①個人情報保護方針を従業員へ知らせる。
- ②秘密保持契約締結。
- ③④内部監査指示。
- ⑤教育、教育結果報告。
- ⑥内部監査の実施。
- ⑦内部監査結果報告。
- ⑧見直し指示。
- ⑨PMSの適切な運用。

3. 当社PMSに違反した場合に予想される結果

- ①従業員本人に対して就業規則により譴責・減給・懲戒解雇・損害賠償等の罰則が起こえます。
- ②経営者にたいしては、6ヶ月以下の懲役又は30万円以内の罰金が科せられる場合があります。
- ③会社へはPマークの使用ができなくなる可能性及び対外的信用の失墜による営業的ダメージ。